



水キラキラ 町いきいき入善

# 議会だより入善

GIKAI

DAYORI

NYUZEN

No. 138

2006年7月27日



舟員の七夕まつりだよ

6  
月  
定  
例  
会

県のPETセンターに出資 (平成18年度補正予算) 2P

学校給食の請願は継続審査に(請願・陳情) 3P

子どもと親の相談員を全小学校に(委員会レポート) 4~5P

町政を問う 一般質問(4議員) 6~9P

入善町に移り住んで・入善のむかし話 10P

ホームページでもご覧になれます。 <http://www.town.nyuzen.toyama.jp/>



# 補正予算・条例改正 などを審議

6月議会の  
あらまし

6月議会は、6日から16日までの11日間開会し、町長から提案のあった平成18年度補正予算3件、条例の一部改正など議案6件、専決事項の承認、工事の請負契約、入善町固定資産評価審査委員会委員の選任の同意、議員提出議案3件を審議し、すべて可決した。

また、請願3件、陳情2件を審査したほか、9日に一般質問が行われ、4人の議員が質問に立ち、論戦が交わされた。

## 補正予算の概要

県のPETセンター整備に  
出資 300万円

県が平成19年秋の開設を予定しているPET(陽電子放射断層撮影装置)センターに対して出資を行い、がん対策の向上を図り、町民の健康を守る。

黒東小学校給食調理・  
配送費に 281万円

黒東小学校耐震補強工事に伴い給食室が使用できなくなることから、工事期間中の給食は、飯野小学校で調理し、



耐震工事中の黒東小体育館棟

保冷車で配送を行う。  
そのほか、国民年金電算システム改修、外国人向け生活ガイドの作成、桃李小学校へ

子どもと親の相談員配置などを行う。  
このことにより、一般会計で1349万円の補正となった。

## 条例の改正など

入善町職員の休憩時間を廃止し、休憩時間を1時間にすることなどを定めるため、「入善町職員の勤務時間、休暇等に関する条例」の一部改正を賛成多数で可決した。これにより、7月1日から職員

の勤務時間が午後5時30分までとなる。  
そのほか、町税条例の一部改正、入善町在宅介護支援センターの指定管理者を社会福祉法人おあしす新川とすることなどを可決した。

## 工事の請負

次の工事請負契約について可決した。

黒東小学校体育館棟耐震補強及び大規模改造工事建築主体工事請負契約

請負者 廣川建設工業(株)  
請負金額 1億2862万円



# 請願・陳情

◎ 学校給食は共同調理方式や民間委託などではなく直営自校方式の継続を求める請願書

請願者 学校給食を考える会

未来を担う子どもたちの成長を支え、食育そのものである現在の優れた直営自校方式の学校給食の継続を求める請願。

継続審査とした

◎ 消費税の税率を引き上げないよう国に求める請願

請願者 消費税をなくす富山県の会

政府は消費税を10%以上にすることを企図しており、消費税率引き上げに反対することを求める請願。

反対多数で不採択とした

◎ 教育基本法の拙速な改定ではなく、国民的な議論を求める意見書採択の請願書

請願者 富山県教職員組合ほか

教育基本法の拙速な改定ではなく、国民的な議論を求める意見書を関係機関に提出することを求める請願。

反対多数で不採択とした

◎ 町道下上野駅南線に消雪装置、排水側溝の設置を求める陳情書

陳情者 駅南住宅区長

町道下上野駅南線の踊場川より西側に消雪装置、排水側溝の設置を求める陳情。

賛成全員で採択とした

◎ 富山県の最低賃金を、安心してくらせる水準に引上げるための陳情

陳情者 富山県労働組合総連合

富山県の最低賃金の改定にあたっては、「健康で文化的な最低限度の生活」が保障されることを求める陳情

反対多数で不採択とした

## 議員提出議案

◎ 郵政民営化における集配郵便局の現状を維持することを求める意見書

郵政民営化において、サービスの低下につながる集配郵便局の集約化を行わず、地方自治体の意見を十分聴取するよう、国に意見書を提出する。

賛成全員で採択とした

◎ 道路特定財源制度の見直しに関する意見書

道路特定財源は、道路事業に充てること適当であり、地方の道路網整備の必要性や財源の確保などに十分考慮されるよう、国に意見書を提出する。

賛成多数で可決とした

◎ 富山県出先機関の根幹的機能の存続に関する意見書

新川土木センター入善土木事務所と新川農業普及指導センターを存続維持されるよう県に意見書を提出する。

賛成全員で可決とした

## 入善町固定資産評価

### 審査委員会委員の選任

6月30日で任期満了となった固定資産評価審査委員に愛場希嗣氏の選任に同意した。



愛場希嗣氏  
入善町上野



# 常任委員会レポート

## 産業教育 常任委員会

外国人向けガイド作成事業は

**Q** 国際・地域間交流推進事業費の外国人向け生活ガイド作成事業の内容について示せ。

**A** 現在、町に在住する外国人はブラジル人171名、中国人138名など414名在住している。

生活のトラブルを少なくするため、日本語、英語、ポルトガル語、中国語の4カ国語によって生活ガイドをつくり、外国人に理解していただくのが趣旨である。

**Q** 生活ガイドをどのように外国人に配布するのか。

**A** 外国人を雇用している企業に協力をお願いして配布したい。

また、役場の住民環境課の窓口にも置きたい。

**Q** 黒東小学校給食調理・配送費の内容は

**A** 児童活動運営費で黒東小学校給食調理・配送費に281万円計上されている。その内容を説明せよ。

**Q** 今回、黒東小学校体育館の耐震補強工事を実施するので、調理室が使用できない。そこで、設備に余裕のある飯野小学校で調理をし、運送会社に委託し、4人保冷車で配送するものである。

7月3日から10月31日まで53日間、配送費用と配送に必要な食器類の購入費用である。

子どもと親の相談員配置の内容は

**Q** 学校運営費のなかで、子どもと親の相談員配置費が計上されている。どういう方が担当され、なぜ桃李小学校だけなのか。

**A** 中学校の子ども相談室の小学校版である。

今回、桃李小学校に教員OBを年間100日、半日程度配置して児童の悩み相談に当たる。

子どもを取り巻く環境の変化が、事件・事故の低年齢化を招いていることから、他の小学校にも配置されるよう努力したい。

### こんな意見も

◎現在学校給食が議論されているなかで、耐震補強工事に伴う黒東小学校給食調理・配送が行なわれる。この機会に共同調理についてのデータを収集し、きちんと検証すべきではないか。

◎町内に在住する外国人が増えていることから、住民とのトラブルを減少させるために、日本語教室の開催や町民との交流づくりなどに取組んでほしい。



黒東小の給食を運ぶ保冷車



# 総務 常任委員会

民生費国庫委託金の  
内容は

納付率は全国で66・7%、県では75・2%であり全国平均よりも高い。

Q 民生費国庫委託金の国民年金納付率について説明せよ。

A 国からの法定受託業務であり、国民年金の書類の受付が町の主な業務である。

Q 国民年金電算システム  
の改修とは

Q 国民年金電算システム改修の理由は何か。

A 従来、書面で税務課に審査依頼して約15分ほど要していた。この業務を電算化し、窓口サービスのスピードアップと省力化を図るものである。

Q PET設置の具体的な計画は

A 従来、書面で税務課に審査依頼して約15分ほど要していた。この業務を電算化し、窓口サービスのスピードアップと省力化を図るものである。

Q PET出資金についての経緯は

Q 県が提案するPET（陽電子放射断層撮影装置）の出資額とその分担方法、設置場所や規模は。

A 整備費用30億円から借り入れる。残り15億円を民間企業が2分の1、県と市町村が4分の1ずつ負担する。

Q PETセンターへの出資金についての経緯を示せ。

A 昨年の助役会議での提案があり、今年2月に担当課長会議で町へ説明があった。

魚津市、黒部市の病院においても設置される予定であり、これらの近隣病院のことも念頭におきながら進める。

町は出資する以上は、町民の健康を守るため、肺がんや乳がんなどに

単独②PETと人間ドック建設場所は、①PET

有効な検査方法であることを町民に説明し啓蒙を図りたい。

こんな意見も

Q 職員の休憩時間は確保できるのか

A 人事院規則の改正更について説明せよ。また職員が一人の職場では1時間の休憩はできるのか。

A 民間にあわせ、休憩時間を1時間にする。勤務時間が午後5時30分までとなる。

経過措置として、小学生以下の子どもがいる職員について当分の間、従前の例による。

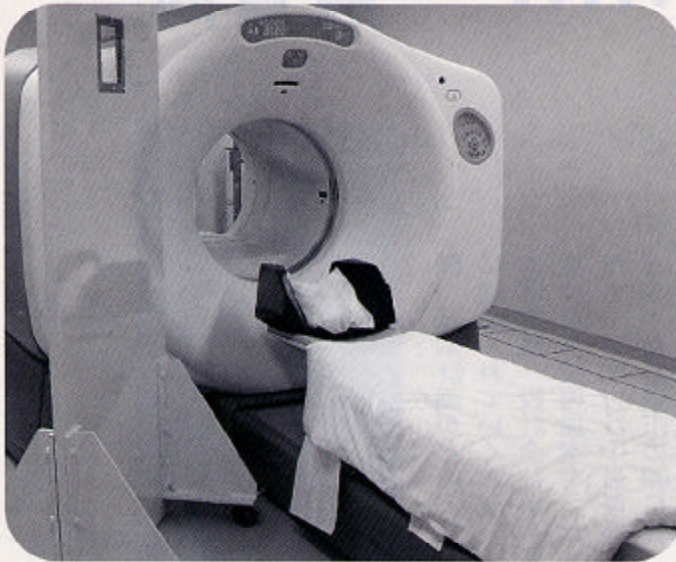
職員配置の少ない現場にあつては、休憩時間の掲示などを行い住民に迷惑をかけない工夫をしたい。

◎PETで使う放射性薬剤は製造から110分で効力が半減する。

黒部市、魚津市などの病院は、法規制上羽咋市で製造したものしか使用できない。

県のPETセンターでつくる薬剤を県内で使えるように国に要望してほしい。

◎子どもを持つ職員の就業時間の緩和策があるが、職員は利用したことがないとのこと。取りやすい職場環境づくりにトップ以下が取り組む必要がある。



がん検査の新兵器PET-CT





入善町商工会館

「うるおい館（仮称）」の基本計画について  
町長 施設利用をする関係団体より  
聞き取りを実施している



上野 等 議員

問 基本計画がどのよう  
に進められていくのか。  
米澤町長 設計会社から  
設計業務技術提案をいた  
だき、参加11社中最優秀  
となった高岡市の㈱GA

開

発研究所の設計提案を基  
本にする。

問 建物を利用する町民  
の声を聞いて、どのよう  
に反映するのか。

町長 入善地区や商工団  
体など、施設利用を想定  
する関係団体の皆さんか  
ら聞き取りを実施してい  
る。

聞き取り内容を建築に  
反映した基本設計の概要  
を、8月頃には取りまと  
める予定である。

商工会が入居した場合  
の経費負担割合や賃借  
料は

賃貸借契約を結ぶか

問 商工会の事務所が入  
居したいと申し入れがあ

るが、建設経費の負担割  
合や、賃借料はどのよう  
になっているのか。

町長 入居の方法につい  
ては、テナント方式とし、  
商工会とは賃貸借契約を  
結ぶことになる。

賃貸料などは、今後商  
工会と協議し決定する。  
問 商工会館と跡地は、  
どのようになるのか。

町長 商工会館及び底地  
の取り扱いについては、  
財産を所管する商工会で  
十分協議される。

ホテルの併設計画は

企業経営者などが出資  
し、うるおい館に隣接

問 民間ホテルの併設が  
計画されている。具体的

内容かどうか。

町長 地元企業経営者な  
どが出資設立した「入善  
まちづくり開発㈱」によ  
る、市街地再開発事業で  
ある。

うるおい館建設予定地  
の一部を町が賃貸し、民  
間事業者がビジネスホテ  
ルを建設し、区分保有す  
る。

問 経営区分と責任分担  
を示し、今後の維持管理  
費の負担区分は。

町長 経営区分、責任分  
担は、公の部分と明確に  
区分する。ただし給水な



武村福祉会館

ど一部共用部分の維持管  
理費用については、水道  
料金という形で費用分担  
を明確にする。

武村福祉会館の周辺整  
備はどうするのか

入善神社と相談し整備  
計画をたてる

問 武村福祉会館の周辺  
整備はどうするのか。

本多助役 駐車場の確保  
を含め、入善神社と協議  
相談をし、整備計画をた  
てる。





楽しいプールでの水泳授業

教育委員会  
事務局 長

**真摯に受け止め、理解を得るよう努める**

**今の給食継続は保護者・住民の願い  
当局はこれに応えるべきだ**

問 「今の給食の継続」を求める請願は、今議会まで連続して提出され、署名は4300名を超えた。

町PTA連絡協議会が実施した保護者アンケートでは、85%が「今の給食の継続」を求め、「おいしい給食は入善町の魅力」などの意見が書き込まれていた。

今の学校給食こそ最高の食育だ。保護者のアンケート結果や意見をどう受け止めたのか。

黒東小の工事中は飯野小で調理するが、共同調理方式の一例にすべきでない。

小森教育委員会事務局長 アンケート結果や意見は真摯に受け止め、今後とも町民の理解を得るよう努める。黒東小の件はあくまで緊急避難的のみである。

子どもをめぐる問題は教育基本法改定で解決できると思うか

改定後の教育振興基本計画と教育行政にある

問 政府の教育基本法改定案は、現行の「人格の完成」をめざす教育が「国策に従う人間」をつくる教育への大転換である。子どもと教育をめぐる諸問題は基本法改定で解決できると思うか。

米島教育長 改定後の教育基本法の下で策定される教育振興計画と教育行政のあり方にかかっていると思う。



入善浄化センター

このままでは沢スギは消滅する

保存管理計画を作成したい

問 複数の専門家は「沢スギ林は、このままでは30年ぐらいいは消滅するだろう」と言っている。手遅れならぬよう保全管理計画策定が必要だ。

町長 専門家や有識者、関係機関や地元代表などによる委員会を設置し、保存管理計画や管理マニュアルを作成し、保存に努めたい。

公共工事入札はより公正な競争に  
積算内訳書の提出を義務づけている

問 05年度町の公共工事の落札比率は平均97%強で前年度を上回っている。この状態をどう考えるか。より公正な競争を確保する制度改善が求められる。

助役 一概に何%が適正かを論ずることはできない。入札の透明性の向上を図るため、入札時に積算内訳書の提出を義務付けている。

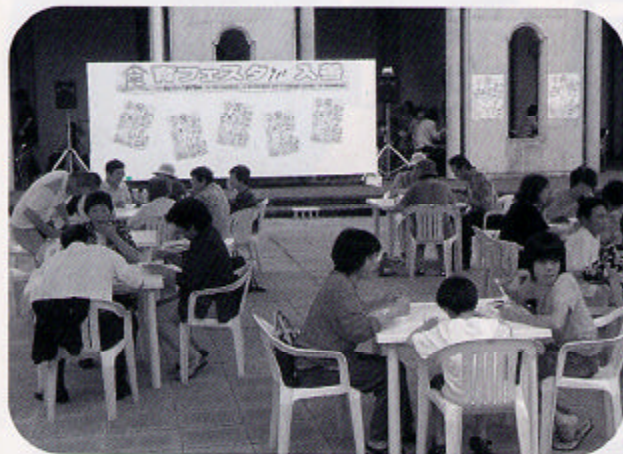
問 浄化センターの工事を委託している日本下水道事業団に、入札者に見積書と内訳書を提出させ、入札結果をそのつど町へ報告することを求めるべきだ。

助役 どちらも事業団に求めていきたい。



九里 郁子 議員





食育フェスタでカレーに舌つづみ

安全なまちづくり推進センターの  
設置と実施計画を示せ

町長 今年度中に設置し意識の高揚・  
普及啓発を行う組織にしたい



大橋 美椰子 議員

町長 今年度中に設置し意識の高揚・  
普及啓発を行う組織にしたい

問 各校下ごとに組織されて  
いる防犯・防災組織の情報共有、  
協力体制の強化を図るための拠点  
づくりを行うとある。その設置と  
実施計画を示せ。  
町長 地域住民の安全・

安心対策として、自助・共助・  
公助をもとに自主活動による、  
会の育成などに力を入れている。  
県条例の主旨を受け、今年度中に  
安全なまちづくり推進センターを  
設置する。

防犯パトロール隊・防災会など  
関係機関、団体などと連携する。  
住民の安全・安心についての意  
識高揚・普及啓発を今まで以上  
に行う組織にした

食育推進のポイントは  
毎月19日を「食育の日」として  
事業を推進

問 毎年6月と定められた食育月間が  
スタートし

た。町としての推進のポイントを示せ。  
教育委員会事務局 7月1日に町民会館や健康交流プラザinにおいて「食育フェスタ 入善」を開催する。町民の皆様と共に「食」について考えた

く鋭意準備を進めている。毎月19日を「食育の日」として、食育の浸透を図るためこの課題に取り組む。推進のポイントは次の通りである。

- 1、食はなぜ大切か。心身の健康と増進、豊かな人間形成になくなくてはならないということの啓蒙。
- 2、食に関する感謝の念の理解とその実践。
- 3、そのためには、家庭での食育が大切であり、



平成17年の防災訓練で

- 基本であることの啓蒙。
- 4、学校、保育所における食育活動の展開。
- 5、関係各課と連携した各種食育事業の展開。
- 6、地産地消の観点からの推進活動の展開。

地域防災力向上の訓練が必要

総合防災訓練大綱を踏まえ計画する

問 メイン会場は入善地区で、全町を挙げての訓練となっている。地域防

災力向上の訓練が必要と考えるが、内容を示せ。  
西川総務課長 地域住民、企業などの幅広い参加を求めるとともに、実践的な訓練となる。  
18年度総合防災訓練大綱の趣旨を踏まえ、関係機関などと協議を重ねながら計画を組立する。



## なぜ「うるおい館」に民間ホテルを併設し 商工会を入れるのか

### 企画財政課長 にぎわい機能の強化に期待

問 町は約8億3000万円で、中央公民館跡地にうるおい館を計画している。

答 テルを併設し、商工会事務所を入居させるのか。鍋谷企画財政課長 ホテルの併設で交流・にぎわい機能を強め、経済効果などが期待できる。

問 通院や通学に町営バスの増車を

増車は無理と考える

問 バス1台で3ルートをかバーするのは無理がある。

答 また、あさひ総合病院への通院や遠くから桃李小学校に通う児童が利用できるよう、せめて1台増やすべきだ。

問 浜田農水商工課長 増車することも通院も、町にとって大きな負担となり無理と考える。

答 新屋線で黒東小学校への通学に児童が利用しているが、他路線への対応は不可能である。

救急隊の問診が必要なから住民に周知せよ  
広報などで知らせる

問 救急車で急病人などを運ぶ前の問診時間が長いとの苦情が出ている。

答 問診が不可欠なら住民に周知徹底せよ。また、時間短縮はできないか。岩田消防署長 到着後、

まず救命士の問いかけで患者の意識、脈拍、呼吸などを確認し全身観察をする。

車内で血圧、心電図などを測定し、医師に連絡し処置の指示を受けている。

問 こうして病院での処置などの迅速化を図っている。

答 理解を得るよう広報やケーブルテレビで知らせるとともに、一層の訓練で時間短縮を図りたい。

漁業者や農家を排砂評価委員会に加えよ  
住民の参加はなじまない

問 国土交通省は、年間の通砂回数を増やすために、今年度の排砂の後に、流入量の基準を引き下げて通砂の実験を行う予定だ。

答 このことは一定の前進と思うが、漁業者や農家を排砂評価委員会に加え、通砂方法や影響調査について協議すべきだ。

小森建設課長 排砂評価委員会は学術的な見地から調査結果や計画を議論する場であり、住民を加えることはなじまない。



救急訓練に励む消防署員



松田 俊弘 議員



## 楽しい祭りが私を変えた

入善町に移り住んで



小林睦美さん

入善町上野在住

1985年7月23日、その日から私は22年間暮らしてきた魚津市を離れ、入善町の住民になる事になりました。

独身時代の入善町の印象は、大きな民家と広い田んぼのイメージしかなく、当時は暮らしたくない町No.1でした。

結婚してからあつという間に3人の女の子のママになりました。子どもたちを通して地域の方々の生活にも少しずつ慣れていき、私の中にあつた暗いイメージの入善町が少しずつ変わってきたように思います。

大きく私のイメージを変えたひとつが、秋祭りのイベントです。私が幼少の頃には、獅子舞などはありませんでした。お祭り大好きな私は入善町の賑やかな秋祭りが生活の中で楽しみのひとつになりました。

した。

小学生や中学生の子ども達に天狗舞や笛の吹き方を教えたりと、地域ぐるみのコミュニケーションションづくりができ、とても大切な事だと思っています。

今年の秋祭りは長男が初めて天狗舞を踊ります。長男が小学校に入学してからずっと楽しみにしていた天狗舞を、今から家族全員ワクワク心待ちにしています。

現在、私は主人と5人の子ども達と一緒に暮らしています。独身時代の入善町のイメージは完全に消え去っています。子ども達と共に、そして入善町と共に成長させて頂いた今日、住みよい入善町、豊かな入善町に感謝をしながら楽しい日々の生活を送っていきたいと思います。

## 入善のむかし話

(森 清松編より)

### 一宿の盤持石

一宿の宮は、いつ建てられたのか、はっきりわかりませんが、ご神体は、鳩神様といつて、九斗三升目ぐらゐの盤持石だといひます。

むかし、新屋の青年が、それを盗んで帰ると中、新屋のドーゼ川にさしかかったところ、どうしたはずみか、川へおとしてしまいました。これはこまった、と思つて、引きあげようと思つたが、三人かかつても、五人かかつてもあげることができません。しかたがないので、そのままにして帰りました。

一宿の百しように源七という人がいました。ある日、夢のおつげで、「新屋のドーゼ川の盤持石を持ち帰れよ。」といわれました。

源七は、さっそく、一人でドーゼ川へいき、草かかりに入れて帰りました。

ふしぎな夢のおつげといひ、五人かかつてもあがらなかつた石を、源七一人でやすやすと持ち帰つたことといひ、これは、ただの石ではないと、村人が大松の西がわにおいたところ、またまた、ふし

ぎなこと、松の枝は西にばかりのびて盤持石の屋根のようになりました。

村人たちは、たび重なるふしぎさに、ついに、ご神体としておまつりしたのです。



一宿公民館の盤持石

## 編集の窓

6月11日に日本バンナム級王座を勝ち取ったばかりの藤原出身の池原信遠さんは、年内にも世界タイトルに挑戦するという。

プロボクシングの世界は厳しい。無敗で一時は日本ランキング一位になった池原さんだが、3年前格下の選手に唯一の黒星を喫し、ランクを10位以下に下げた。

内心はやめようと思つた池原さんだったが「自分は棄を過ぎていた」と再び挑戦を始めた。

29歳、2児のパパは、飽くなき向上心で「子どもの頃から夢の世界チャンピオン」に挑戦する。ガンバレ池原。議会広報編集特別委員会では、誌面の改善のために、今回から本誌の一部を6段で編集しました。ご意見をお聞かせ下さい。

### 議会広報編集特別委員会

- |       |       |
|-------|-------|
| 議長    | 元島 正隆 |
| 委員長   | 松澤 孝浩 |
| 副委員長  | 松田 俊弘 |
| 委員    | 大橋美椰子 |
| “ “ “ | 長田 武志 |
| “ “ “ | 中瀬 範幸 |
| “ “ “ | 鬼原 征彦 |